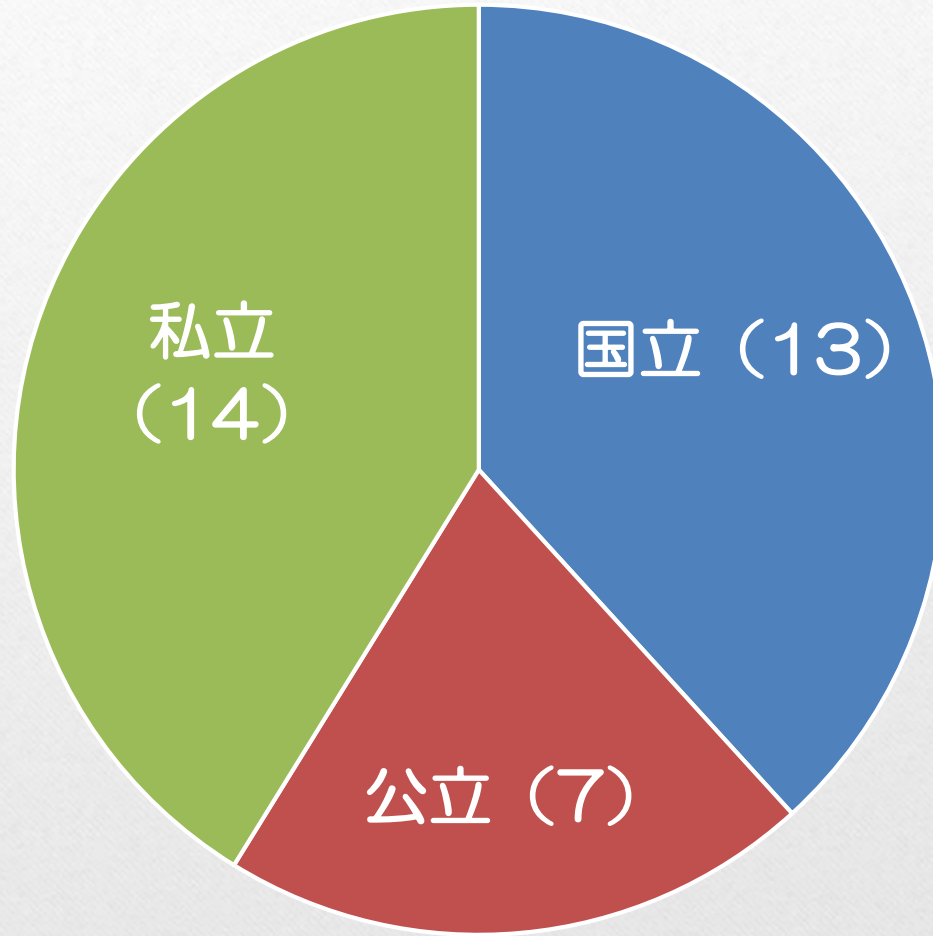


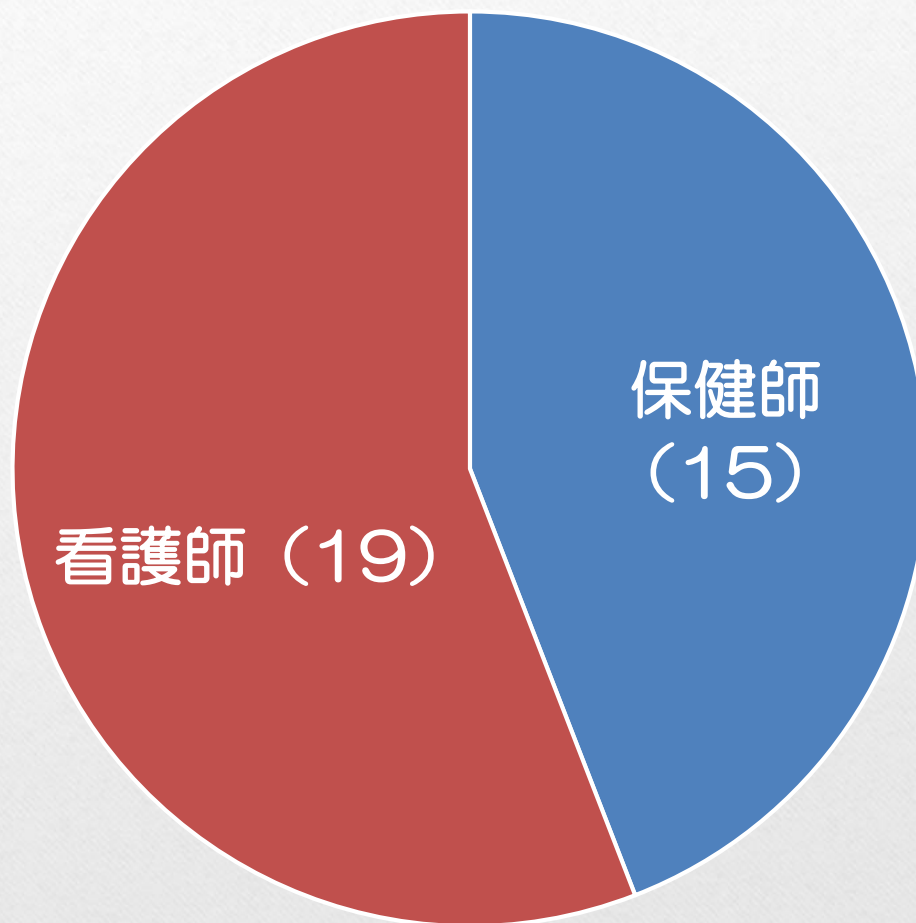
# 第49回中国四国大学保健管理集会 保健・看護分科会アンケート結果

勉強会のアンケートは34名から回答がありました

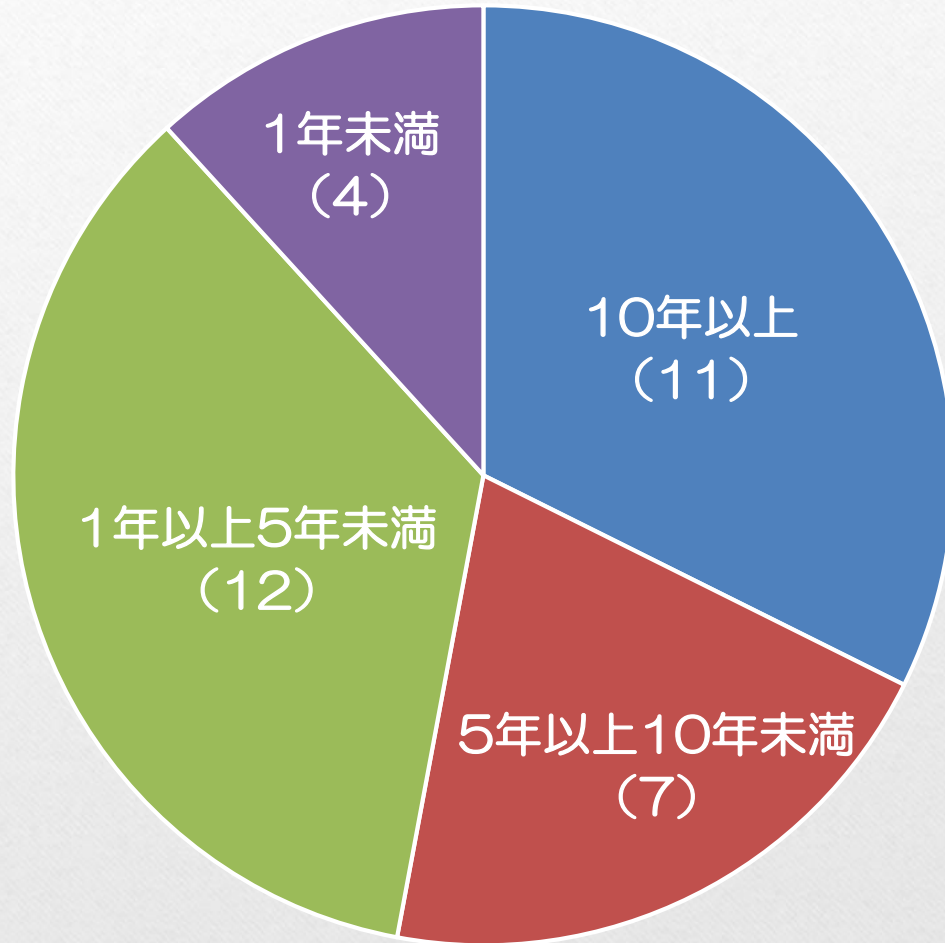
# 勤務先



# 職 種



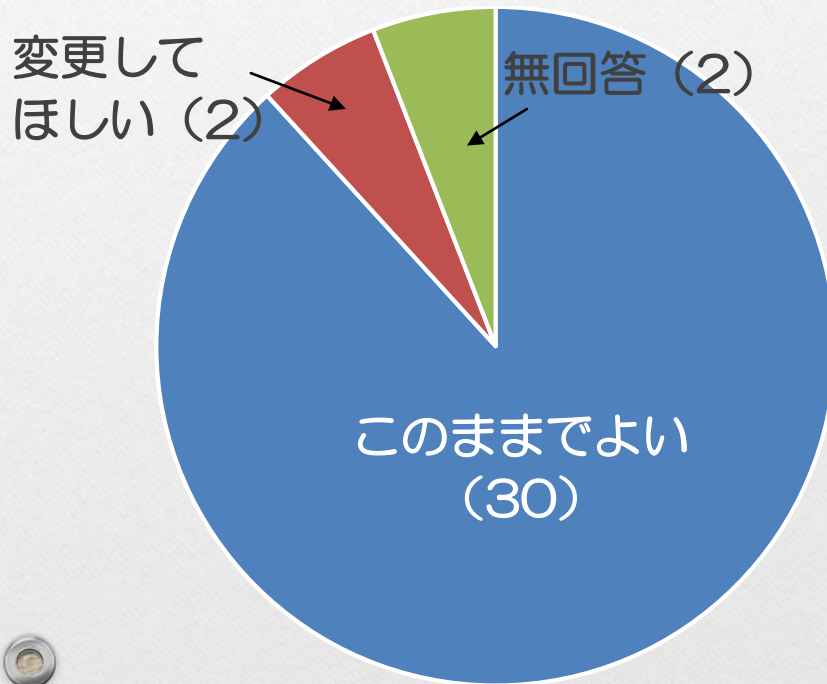
# 保健管理に関わった年数



# 勉強会についてお聞かせください

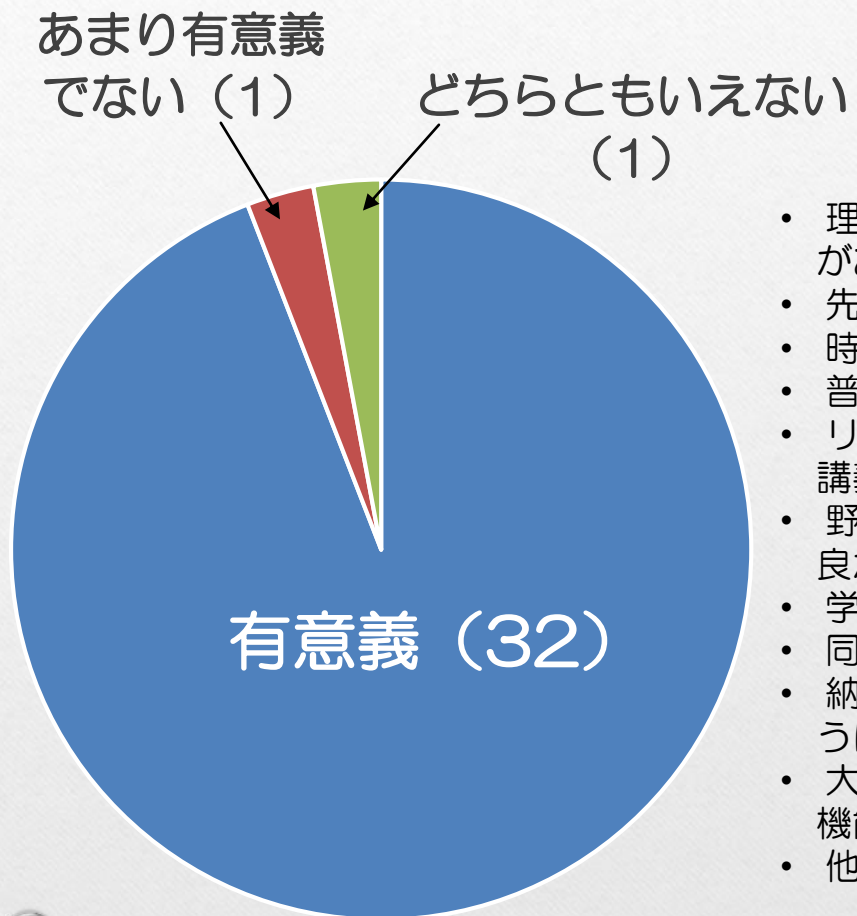
\*開催時間帯（15～17時）については全員このままでよいと回答

\*勉強会形式（講演＋意見交換会）



- 講演と質疑応答
- 意見交換会の内容と時間が合っていない

# 講演内容



- 理論的にわかっている学生支援については個別性があり経験の積み重ねが支えになると思う
- 先生が良かった。うちの大学にいてほしい
- 時間が足りないくらい。具体的な例を伺えてよかった
- 普段のもやもやがすっきりした
- リアルタイムで自分が抱えている問題に対しての講義内容だった
- 野本先生の実際された経験からの話だったのでとても良かった
- 学生対応に役立つ
- 同意しきりでした
- 納得がいく内容でした。学内の連携を協働できるように尽力しなければと思った
- 大学の連携や相談窓口が複数あってどれもきちんと機能するところがうらやましい
- 他大学の情報

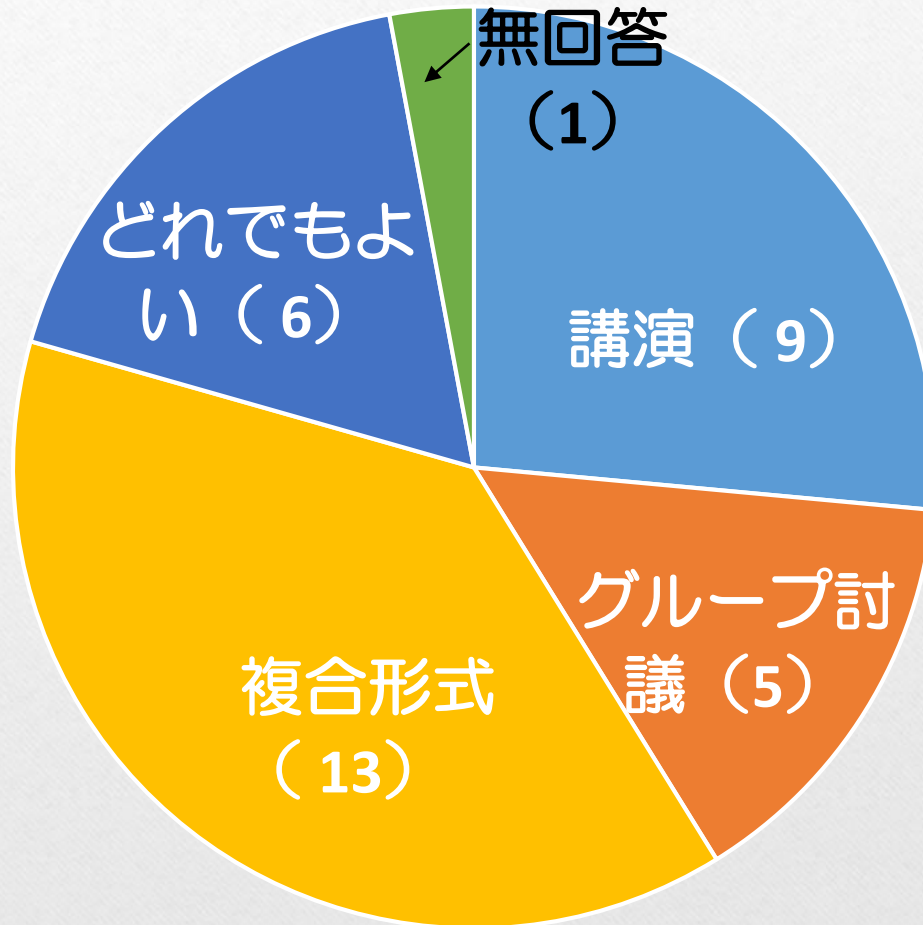
# 意見交換会

無回答(1)



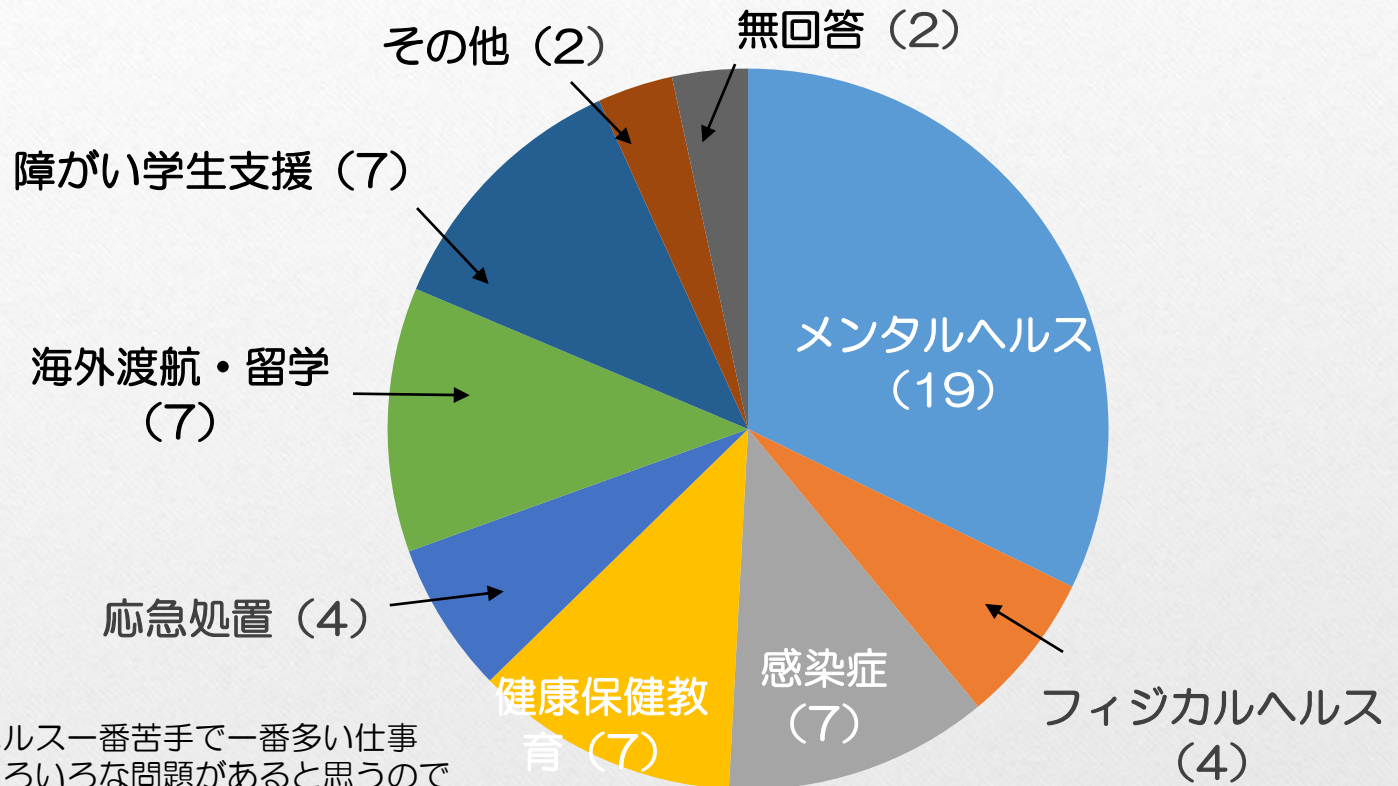
- 同じ悩みを共有できてよかった
- 時間が足りなかった
- 悩んでいたことを相談できた。他大学の対応を聞いて参考になった
- 世代交代により、ディスカッションの大切さを改めて感じた
- 同じ規模の大学の方と話せて参考になることが多々あった (2)
- より具体的な内容 (知りたい内容) について話せた。4人くらいが良い
- 他大学のシステムを聞いて勉強になった
- 各大学の状況と取り組みを聞くことができ良かった (5)
- 今年の形式が良い

# 令和2年度保健・看護分科会勉強会希望形式





# 希望テーマ（複数回答）



- メンタルヘルス一番苦手で一番多い仕事
- 今大学でいろいろな問題があると思うので
- 問題を抱える学生が年々増えているため
- 留学生の増加、日本人学生の留学支援について学びたい
- 毎年何人も海外で病気になる。その時の対応を日本から指示している
- 配慮についてどこまで行われているのか他大学の状況を知りたい
- 大学医務室のあり方
- アカデミックハラスメント

# 令和2年度保健看護分科会調査希望テーマ

- 教職員の健康管理（健康診断、就労支援、職場復帰、ストレスチェック）への関与、担当の有無について
- 健康管理施設の開室時間
- 救急対応、体制について
- 応急手当、保健管理センターに準備している物品（医薬品等）、健康診断証明書の様式
- 予診票様式
- 健康診断書の様式、留学用の健康診断書（どこまでで対応しているか）
- 留学生の結核対策（健診受診率や発生件数、対応の実際）
- 健診の電子システム化について

# 令和2年度中国四国大学保健管理研究集会 「特別講演」「教育講演」に提案したいテーマ

- メンタルヘルス、健診後の事後措置
- LGBT、危機管理
- デートDV、性教育
- 近年の看護、処置方法
- 精神疾患の病理と保健室での対応（統合失調症について）
- アカデミックハラスメント、体を動かさせられるような講演（ウォーキング）
- 大学生のゲーム依存